

第69期中間報告書

# KONDOTEC REPORT

2020年4月1日～2020年9月30日



コンドーテック株式会社

証券コード 7438

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第 69 期第 2 四半期（2020 年 4 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日まで）の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

代表取締役社長 近藤 勝彦

## 当第 2 四半期の連結経営成績

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動や社会生活全般が甚大な影響を受ける一方で、経済活動の再開に伴い、経済活動に一部持ち直しの動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、公共投資が堅調に推移するとともに、個人消費も持ち直しているものの、住宅投資が弱含んでいることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益が悪化するなど、厳しい状況となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こし、新商材の拡販などの営業活動に取り組んでまいりました。また、2020 年 2 月に東海ステップ株式会社を子会社化するなど、事業拡大を図っております。

以上の結果、前連結会計年度に子会社化した東海ステップ株式会社の売上高が寄与したものの、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、当第2四半期連結累計期間の売上高は 28,952 百万円（前年同期比 4.7%減）と減収になりました。

利益面につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、諸経費の削減など経営全般にわたって効率化に努めましたが、売上高減少の影響を完全には吸収できず、営業利益は 1,576 百万円（同 22.1%減）、経常利益は 1,626 百万円（同 21.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 1,042 百万円（同 25.1%減）と減益になりました。

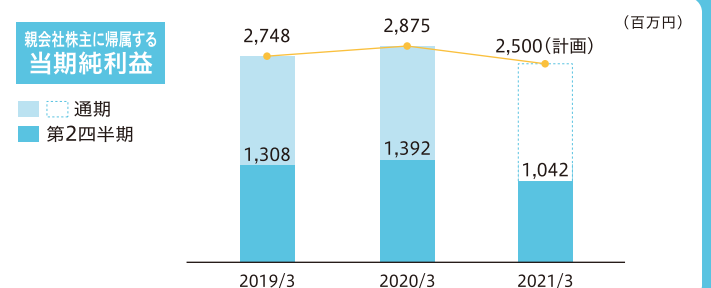
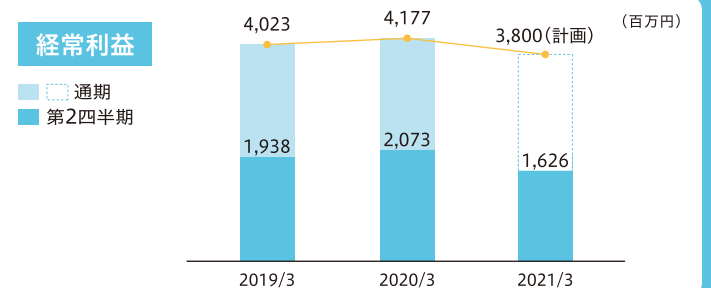
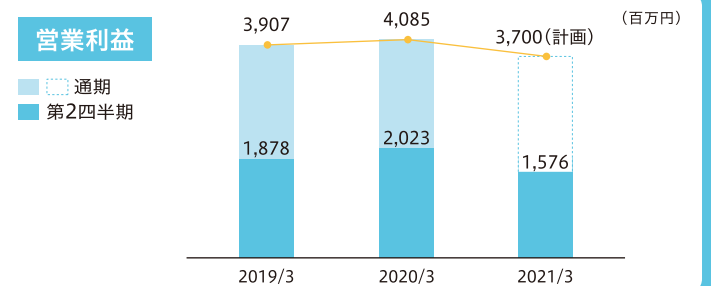
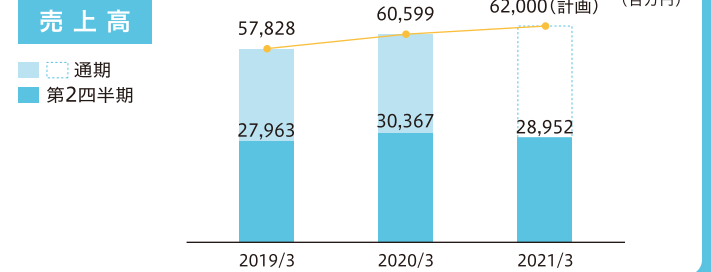
売上高  
289億52百万円  
(前年同期比 △4.7%)

営業利益  
15億76百万円  
(前年同期比 △22.1%)

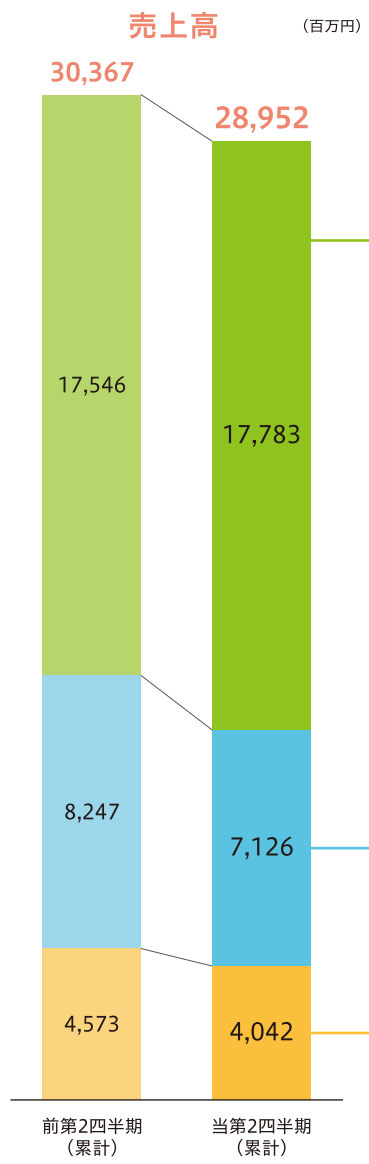
経常利益  
16億26百万円  
(前年同期比 △21.5%)

親会社株主に帰属する  
四半期純利益  
10億42百万円  
(前年同期比 △25.1%)

## FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト



## セグメント別業績



### 産業資材

177億83百万円(前年同期比 +1.4%)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、木造住宅用金物、鉄鋼二次製品、ロープ付属品などの売上が減少したものの、前連結会計年度に子会社化した東海ステップ株式会社の売上高が寄与したことにより、当セグメントの売上高は17,783百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

売上構成比 **61.4%**

主な製品・商品: ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、コンテナバッグ 他

足場吊りチェーン 橋での使用例

### 鉄構資材

71億26百万円(前年同期比 △13.6%)

東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う端境期であったことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、鉄骨部材、ハイテンションボルト、アンカーボルトなどが厳しい状況で推移したことにより、当セグメントの売上高は7,126百万円(前年同期比13.6%減)となりました。

売上構成比 **24.6%**

主な製品・商品: プレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、施工工事 他

アンカーボルト 建設現場での使用例

### 電設資材

40億42百万円(前年同期比 △11.6%)

新型コロナウイルス感染症の影響を回避すべく「お客様感謝セール」を実施するとともにメーカーと合同で「電動工具展示会」を開催いたしました。また、在宅勤務の増加、特別定額給付金の支給に伴い、上級機種エアコン販売に注力しましたが、商品供給の遅延、工事案件の遅延に加えて、設備投資意欲の低下による投資案件の中止等により、当セグメントの売上高は4,042百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

売上構成比 **14.0%**

主な製品・商品: 照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他

空調機器 店舗での使用例

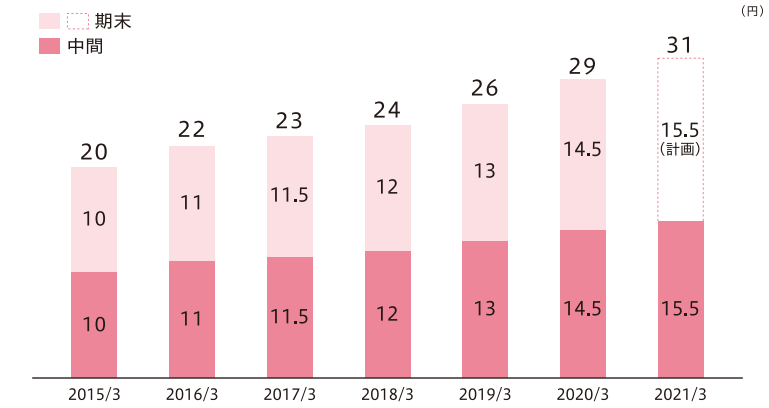
## 通期の見通し

### 2021年3月期の連結業績予想

売上高 <b>620億円</b> (前期比 +2.3%)	営業利益 <b>37億円</b> (前期比 △9.4%)
経常利益 <b>38億円</b> (前期比 △9.0%)	親会社株主に帰属する当期純利益 <b>25億円</b> (前期比 △13.1%)

## 配当金

当期配当(2021年3月期)	中間配当	15.5円
	期末配当予想	15.5円



## TOPIC 1 デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

当社は、データとデジタル技術を活用した新しいサービス・ビジネスモデルの立ち上げや既存ビジネスのあり方の抜本的な変革を実現する「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」を積極的に推進するため、昨年(2019年)9月に「DX推進プロジェクトチーム」を立ち上げました。

この「DX推進プロジェクトチーム」を中心に、各種業務の自動化、ペーパーレス化や生産設備のIoT化等、各部門からのITを活用した様々な提案の実現を図るべく、活動しております。

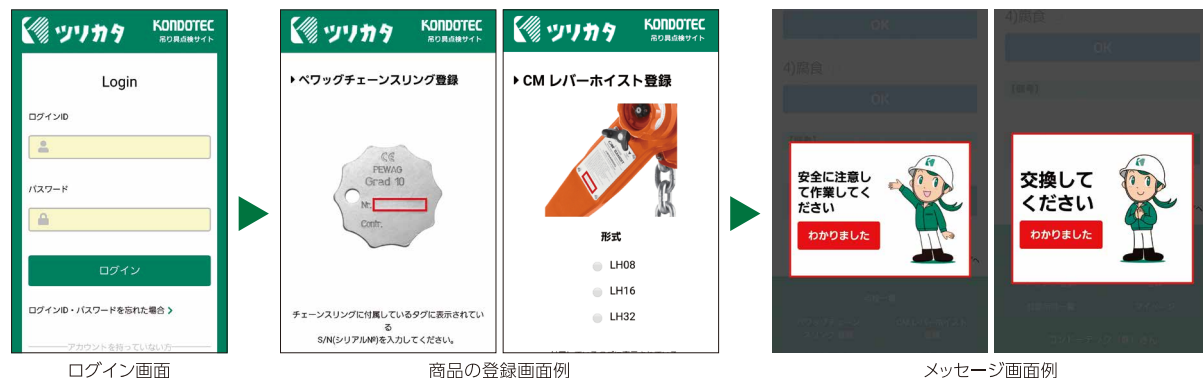
今回は、事例の一つを紹介いたします。

### RFIDタグを用いた吊り具点検サイト「ツリカタ」

吊り具の個体管理や点検をウェブ上で簡単に行えるようにするため、吊り具点検サイト「ツリカタ」の運用を開始いたしました。

従来、吊り具の点検は、アナログ的に点検表等を使用して記録を取り、実施しておりましたが、吊り具点検サイト「ツリカタ」を利用することで、スマートフォンやタブレット等携帯端末で、検査を実施・記録することができます。

RFID(非接触自動認識)タグを対応商品に装着していますので、携帯端末があれば現場からでも登録が可能です。

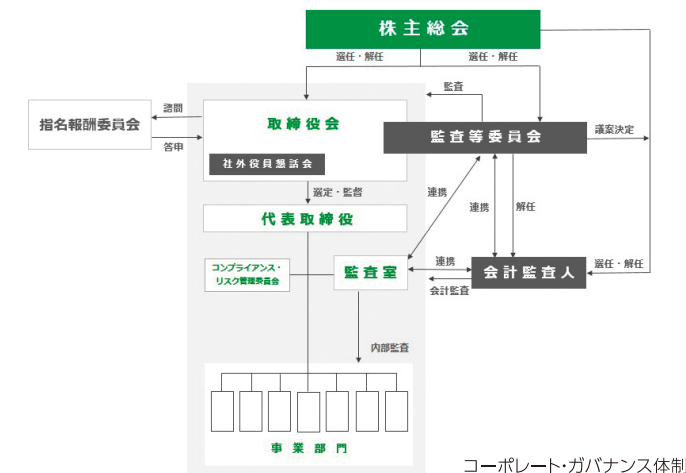


当社は、DXの推進により、お客様にとって魅力ある製商品やサービスの提供等を行い、今まで以上にお客様に選ばれ続ける企業を目指してまいります。

## TOPIC 2 「監査等委員会設置会社」への移行

当社は、取締役会の監督機能の強化によるコーポレート・ガバナンス体制の一層の充実を図ることを目的として、2020年6月24日開催の第68回定時株主総会の承認に基づき、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」へ移行いたしました。

「監査等委員会設置会社」への移行により、経営の健全性、透明性、効率性を向上させ、さらなる企業価値の向上を図ってまいります。



## TOPIC 3 第5回建設資材展

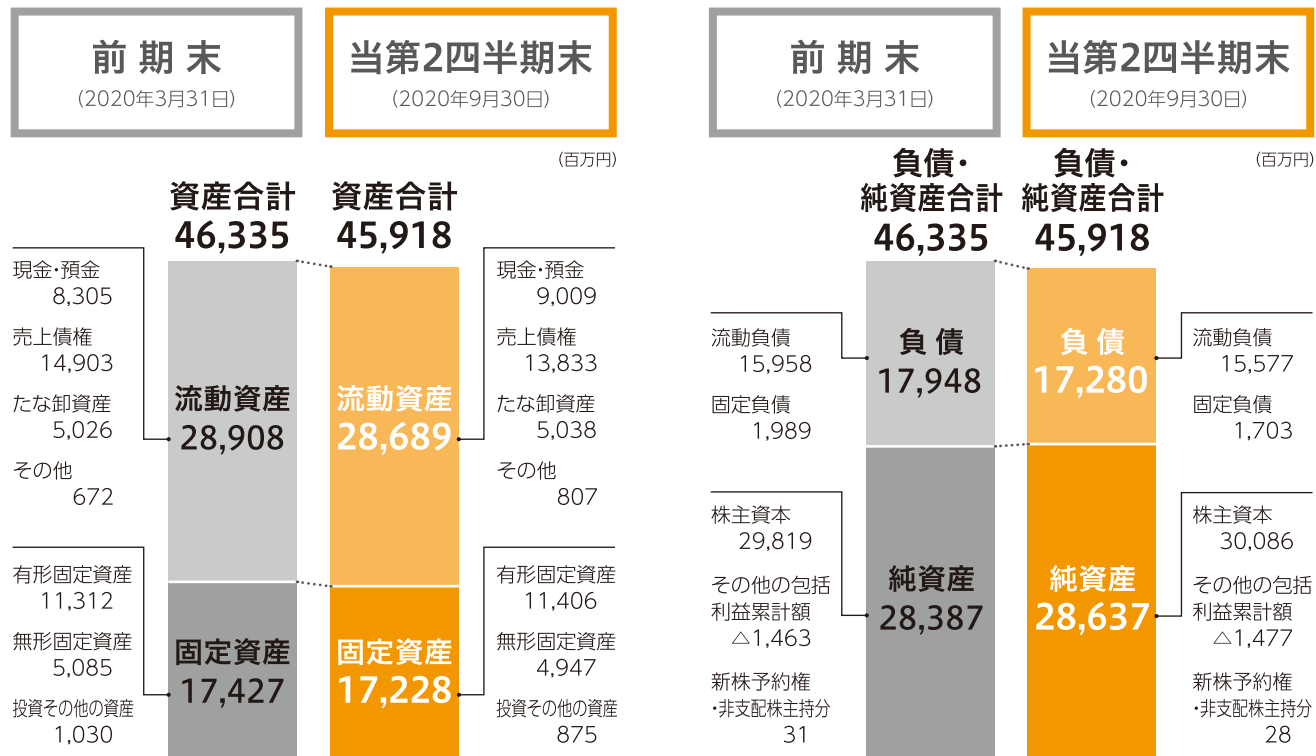
2020年7月29日～31日に、インテックス大阪にて、あらゆる建設技術に関する製品・サービスが一堂に会する建設資材展に出展いたしました。

当社ブースでは、建設・土木現場における安全性向上、省力化に貢献する商材として、リモコンで無線操作ができる次世代吊り具「レボフック」と「レボクランプ」を実演展示いたしました。また、RFID(非接触自動認識)タグを用いた吊り具点検サイト「ツリカタ」のご紹介をさせていただきました。

当社は、今後もお客様のためになる情報を積極的に発信してまいります。



### 四半期連結貸借対照表の概要



#### 流動資産

前期末と比較して、218百万円減少の28,689百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少等によるものです。

#### 固定資産

前期末と比較して、198百万円減少の17,228百万円となりました。主な要因は、のれん等の償却による無形固定資産の減少及び繰延税金資産の減少等によるものです。

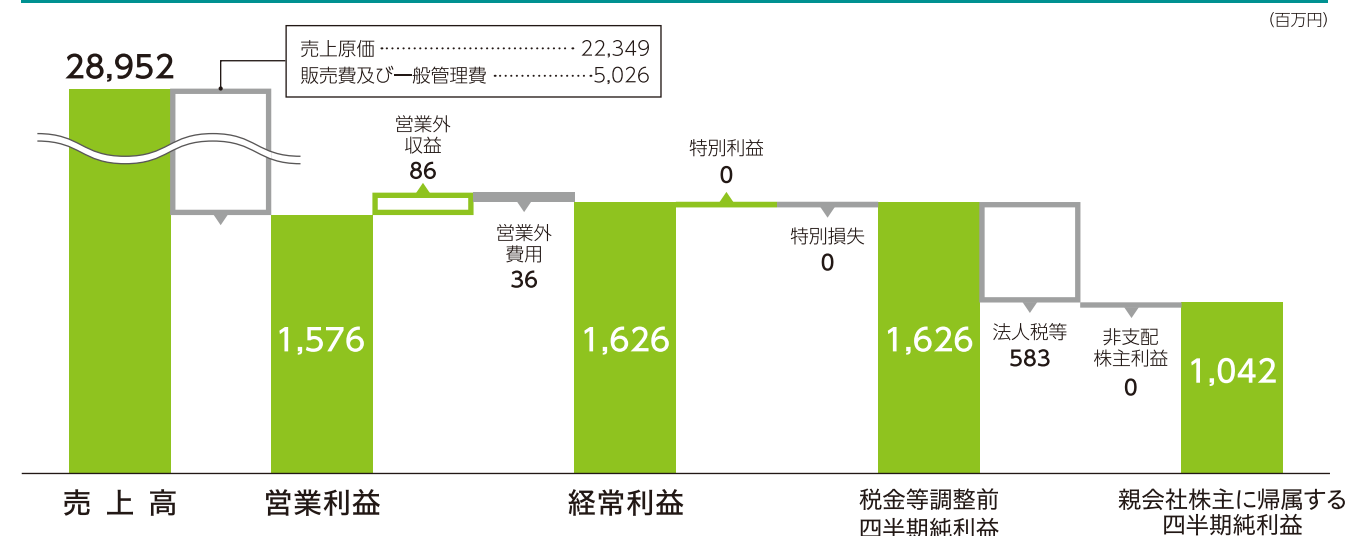
#### 負債

前期末と比較して、667百万円減少の17,280百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加等があったものの、仕入債務及び賞与引当金の減少等を主因として、流動負債が381百万円減少し、退職給付に係る負債の減少等を主因として、固定負債が285百万円減少したこと等によるものです。

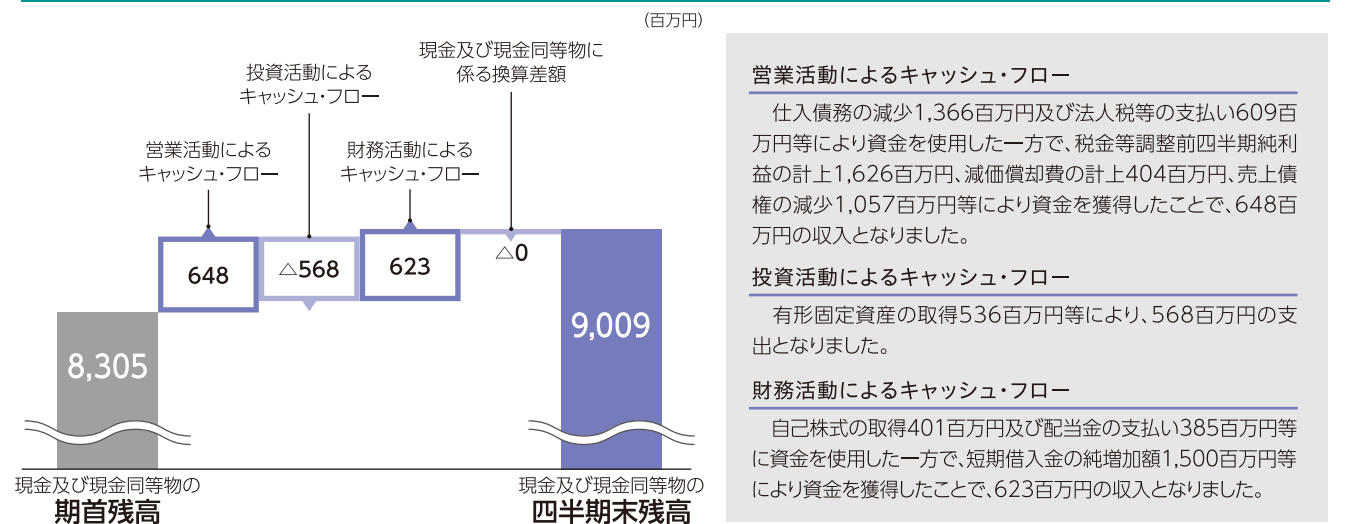
#### 純資産

前期末と比較して、249百万円増加の28,637百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得400百万円及び剰余金の配当386百万円の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,042百万円の計上による増加等があったことによるものです。

### 四半期連結損益計算書の概要



### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少1,366百万円及び法人税等の支払い609百万円等により資金を使用した一方で、税金等調整前四半期純利益の計上1,626百万円、減価償却費の計上404百万円、売上債権の減少1,057百万円等により資金を獲得したことで、648百万円の収入となりました。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得536百万円等により、568百万円の支出となりました。

#### 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得401百万円及び配当金の支払い385百万円等に資金を使用した一方で、短期借入金の純増加額1,500百万円等により資金を獲得したことで、623百万円の収入となりました。

会社概要

社名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)
本社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441(代表)
東京本社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241(代表)
設立	1953年1月14日
資本金	26億6,648万5千円
従業員	連結1,081名 単体734名
連結子会社	三和電材株式会社 KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd. 中央技研株式会社 テックビルド株式会社 東海ステップ株式会社

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	27,257,000株
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	11.5%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,618千株	6.2%
コンドーテック社員持株会	1,321千株	5.0%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.8%
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,060千株	4.0%
株式会社Fプランニング	900千株	3.4%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	761千株	2.9%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.9%
株式会社藤登興産	676千株	2.6%
近藤 雅英	664千株	2.5%

(注)持株比率は自己株式を除いて算出しております。

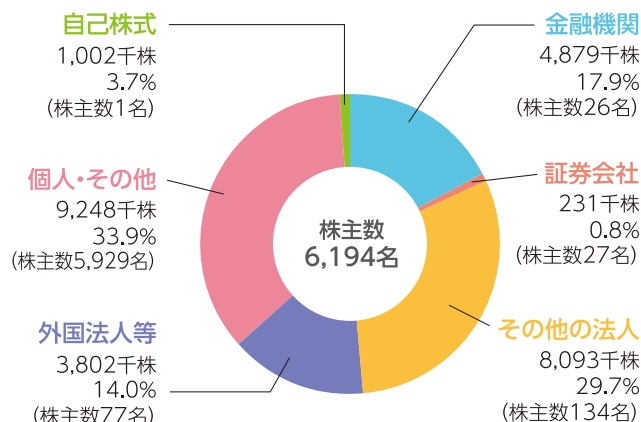
(2020年9月30日現在)

役員

代表取締役社長	近藤 勝彦
取締役副社長	安藤 朋也
常務取締役	矢田 裕之
常務取締役	百田 陽一
取締役	矢野 雅彦
取締役	江尻 友征
取締役	浅川 和之
取締役	濱野 昇
社外取締役	金井 美智子
社外取締役	大和 正史
取締役(常勤監査等委員)	西田 範夫
社外取締役(監査等委員)	安田 加奈
社外取締役(監査等委員)	徳田 琢

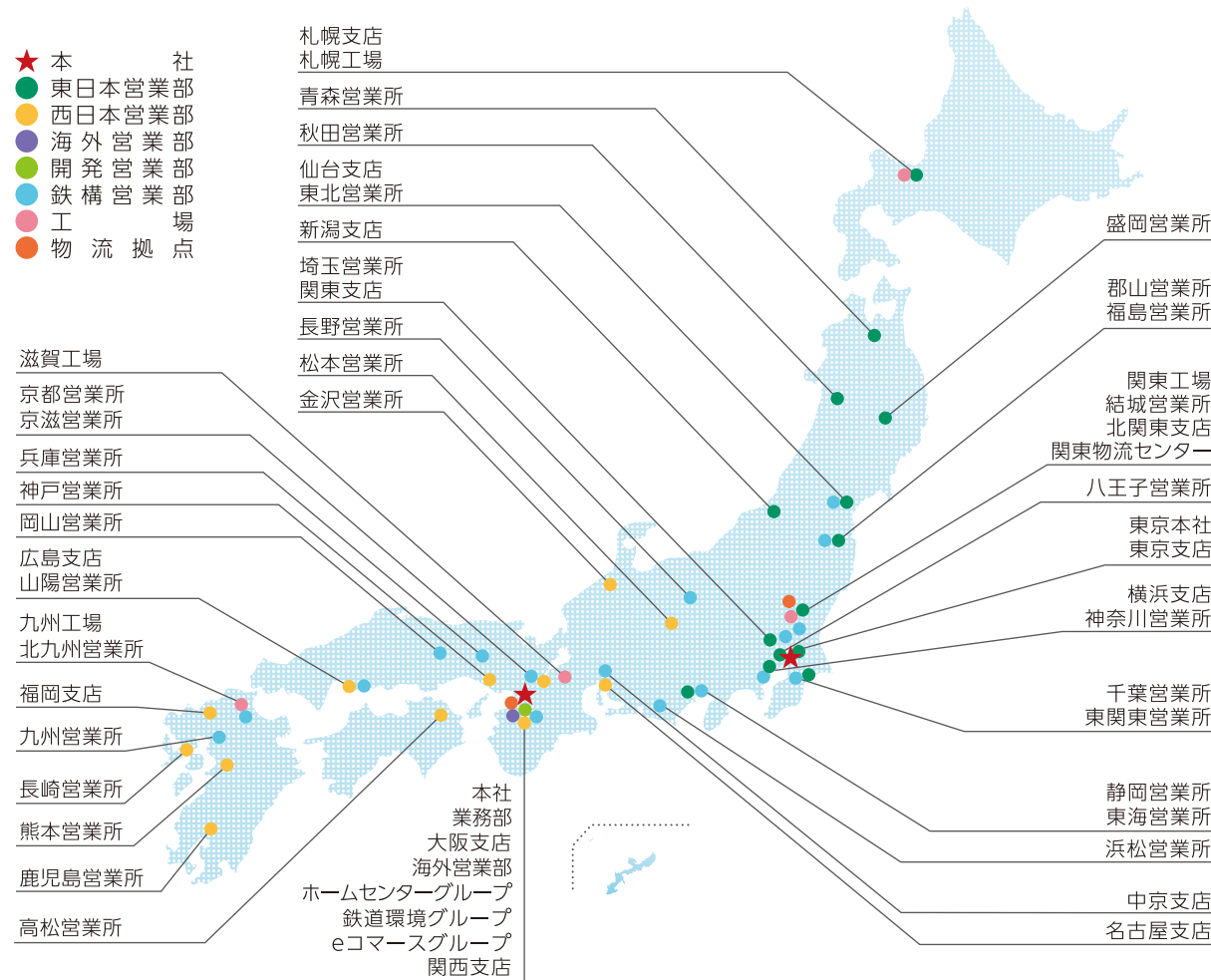
(2020年9月30日現在)

所有者別株式分布状況



当社営業拠点・工場

(2020年9月30日現在)



グループ会社

三和電材株式会社(本社 名古屋市西区) 営業所13ヶ所  
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.(タイ・バンコク市)  
中央技研株式会社(本社 滋賀県犬上郡) 営業所2ヶ所  
テックビルド株式会社(本社 東京都品川区) 営業所19ヶ所  
東海ステップ株式会社(本社 静岡県藤枝市) 営業所11ヶ所

## ホームページのご案内

個人投資家の皆様に当社をご理解いただくため、当社の事業内容や決算情報をはじめ、さまざまなコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kondotec.co.jp>

コンドーテック

検索

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

- 郵便物送付先・電話お問い合わせ先  
**お取引のある証券会社になります。**  
※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に記録されている株主様

- 郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
- 電話お問い合わせ先 ☎0120-094-777 (通話料無料)
- お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店



コンドーテック株式会社

2020年11月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。

## 全ページ レスポンス対応

スマホ、タブレット、パソコン、あらゆる端末からご覧いただけます。



※[QRコード]は株式会社デンソーウェアの登録商標です。

## 「なるほど!! コンドーテック」

当社の特徴や事業展開をわかりやすくご紹介しております。



## コンドー自慢の「技術情報」



お客様の「困った!」を解決できるパートナーであるために、当社の技術力に加え、建設現場に欠かせない吊り作業に関する知識をご紹介します。



コンドーテックは低炭素社会実現のための国民的プロジェクト「Fun to Share」に加盟し、環境問題に取り組んでおります。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。